

平成25年度 介護労働講習

(実務者研修を含む)

～ 私達は介護のプロを応援します ～



講習期間

平成25年10月1日～平成26年3月13日

公益財団法人 介護労働安定センター静岡支部

※掲載している写真、氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます!!



贈る言葉

受講生40名全員がそろって修了式を迎えることができました。おめでとう!!

開講式では不安そうだったみなさんが、一日一日自信をつけ、たくましくなっていく姿は本当に印象的でした。

人生には何度か転機が訪れます。そして、その変わり目に、人生が、人が変わっていくものと思います。

クラスの仲間や支え続けてくれた人たちのことを思いつつ、これからの日々を過ごしてほしいと願っております。

静岡支部長



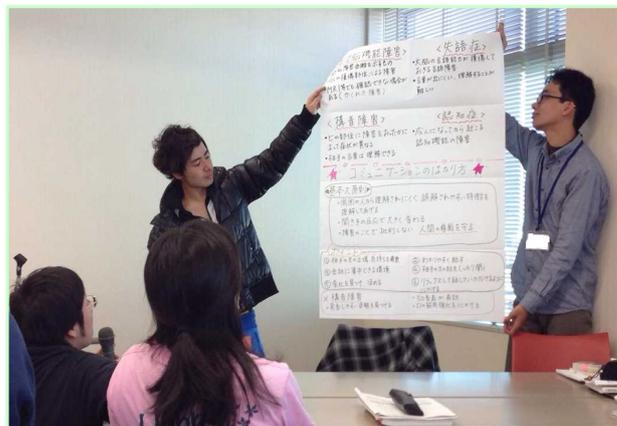
講習の実施風景

座学・演習・生活支援技術など

◎ 開講式



◎ グループワークの発表



◎ 生活支援技術の演習



◎ 楽しい調理実習



◎ 医療的ケアの演習



◎ 生活支援技術の演習(お裁縫に取り組み中)



介護労働講習を終えて・・・

今年は40名の受講生が610時間の講習を修了し、
それぞれの道へ進んでいきました・・・・・・・・・・
そんな修了生の感想をまとめましたので、ご紹介いたします。



どの講義も心と体に新鮮で、久しぶりに食欲に勉強することができました。そして教鞭をとられた先生方の「介護が好き、介護職を愛している」という心情がひしひしと伝わる熱い授業にずっと励まされ続け、修了することができました。

自分は高齢なほうなので不安もありましたが、スタッフの方の励ましでなんとかやってきました。また次回、高齢の方が受講されることがありましたら、大丈夫！と言ってあげてください。

最後まで通って来れたのは、みんなと仲良くなり励まし合ってきたからです。人生の中で一番の思い出になりました。介護の世界は大変だけど、この講習を思い出して頑張りたいと思います。

研修全般を通してとても勉強になり、自分自身のこれからの糧になったと思います。20代から60代まで、様々な年齢層の方たちが集まり、授業以外での人間関係、コミュニケーションの勉強にもなりました。

テキストの内容だけでなく、現場での対応のしかた、アドバイスなどもいただき、先生方の介護への熱意や介護の大切さが伝わってきました。すばらしい講師の方たちにたくさんの事を教えていただき、感謝しています。

実技は、とてもハードでした。でも、終わって見れば最も心に残っています。

実技・演習では、先生方の熱意を感じ、この先一生の仕事にするに足る授業をしていただいたと思います。丁寧に教えていただき、本当にありがとうございました。

まだあまり上手にできないし自信が持てません。もっと多くの時間をかけて学びたかったです。

同じ志を持つ仲間40人と巡り会えたことは宝だと思います。本当にありがとうございました。



《就職者をたずねて》

採用した事業者さまの

声

(福)聖家族の園 特別養護老人ホーム ながいずみホーム



施設長

杉山 好文 氏



写真

Q：採用した決め手などは？

A： 福祉の学校を出てすぐ就職する若者と違って、これまで他の職業

経験が充分にあることで、営業力やコーディネート力、マネジメント

力を持っているのがいいですね。

何より、中途採用だと本人たちのやる気が違います。強い意志を

持っていますから、スタートは遅くてもおつりが来るくらいですよ。

Q：普段の仕事ぶりはどうですか？

A： 電話対応や利用者様、利用者様のご家族への対応もしっかり

しています。人当たりもとても良いです。

体力的には若い子にかないませんが、地域社会とのつながりが

必要な時代において、営業力を持つ彼らは貴重な存在です。

Q：介護労働講習の内容などについてのご感想は？

A： 介護技術や専門知識をしっかり学べて充実していると思います。

Q：これから受講される方へのメッセージをどうぞ

A： スタートは遅いかもしれませんが、まだまだみなさんの追いつけるし

追い越せます。

初めて介護の世界に飛び込んでも

ことも

助けられることも多いです

決して一方的に「介護してあげる」のではなく、お互いに支え合うという



就職後の修了生の声



小津源 貴家 さん （平成24年度 介護職員基礎研修修了者）

Q：介護労働講習で学んだことは？

A： 介護職員基礎研修で学んだ知識や技術は、現在の私の全て基本になっています。
特に技術面で、「自分の身を守りながら利用者へ細心の配慮を施した介護技術」という、先生からの教えは身に染みしています。



Q：実際に介護のお仕事に就かれた感想は？

A： 身体的にも精神的にも厳しい仕事ですが、そこにはあまり利用者の笑顔があります。最高にやりがいを感じています。今後は、更なる技術の向上と上級職員としての知識の習得が近々の目標であり、ゆくゆくはケアマネージャーを目指したいと考えています。



Q：これから受講される方へのメッセージをどうぞ

A： 移動移乗、着脱、食事介助、口腔ケア、排泄介助、パット交換、お風呂介助、レクリエーション、

山本 幸一 さん （平成20年度 介護職員基礎研修修了者）

Q：介護労働講習で学んだことは？

A： 「基礎研修」の名のとおり、研修で学んだことを基礎として、工夫、応用、反省の日々の中、今日に至っています。
本当に、基礎研修がなければ今の自分は成り立たないと思っています。



Q：実際に介護のお仕事に就かれた感想は？

A： 介護施設に就職し、3年後に介護福祉士、5年後にケアマネの資格を取得することを目標としてきました。目標を持ち、スキルアップしていくことを長いスパンと考えれば全て自分に返ってくるので、やり甲斐があります。個人的な趣味（将棋）なども活かせます。



Q：これから受講される方へのメッセージをどうぞ

A： ほとんどの方が、介護は未知の業界だと思いますが、気持ちさえあれば誰にでもできると思います。最初からできる人はひとりもいません。だからこそ研修があり、講師、テキスト、実習により学ぶ